

2023-2024 年度 第 2 回 神事協 広報情報委員会と業務支援委員会 合同会議議事録			
開催日時	令和 5 年 5 月 1 8 日 (木)	会 場	WEB 会議
出席者 (○)	(広報情報委員会) 副 会 長 ○杉本 (委員長兼務)・○小松 副委員長 ○白川 委 員 櫻田・○長友・○鈴木・近藤・○熊澤・○中山 (業務支援委員会) 副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 数田 委 員 ○渡邊・○金子・田中・○磯・○早川・大塚・○江間・吉田		
1. あいさつ 杉本副会長、永島副会長より			
2. 各種報告事項			
・ 前回議事録			
3. 議 題			
(1) 神事協ホームページ改定および 「(仮称) 会員サポートセンター」ホームページ作成について			
＜委員会別作業分担＞の確認			
■業務支援委員会			
①紹介事務所 名簿作成 (事務所データベース作成含む) ⇒内容検討・データ収集はブロック委員会と連携			
②他団体との協定検討 ⇒内容検討・協定締結は総財務委員会と連携			
③講習会年間スケジュール作成のための委員長会議 開催 ⇒支部受託関連の内容検討はブロック委員会と連携			
■広報情報委員会			
①講習会アーカイブ配信システム・課金システムの検討 ⇒日事連への働きかけ			
②ホームページ検討・作成・Web 展開			
③チラシ・パンフレット作成			
■分科会 (委員長・副委員長会議)			
①アンケート分析			
②収支検討			
③分業進捗状況と情報共有			
④令和 5 年度単位会組織強化支援事業			
■賛助会			
①最新・有益情報の提供			
■日事連会員サービス WG			
①日事連サービス連携			
②クレジット機能付き会員証			
③有料動画配信システムの導入 → 関ブロより検討依頼提出			
①進め方について			
・ 各委員会への協力依頼 (具体的に) も必要。			

②担当者について

○業務支援委員会担当など

1 「(仮称) 会員サポートセンター」 メイン担当について

①紹介事務所名簿作成 (事務所データベース作成含む) ※タタキ台の作成

⇒ 内容検討・データ収集はブロック支部委員会と連携 (実施および収集方法も含む)

担当: 早川委員、大塚委員、(次期委員 長友委員)

②他団体との協定検討 (コンテンツ優先度の1位と7位) ※情報収集も含む (神奈川県弁護士会との協定内容を参考にする。)

担当: 渡邊委員、江間委員

③講習会年間スケジュール作成のための委員長会議出席

⇒ 支部受託関連の内容検討はブロック支部委員会と連携。
8月頃予定の統括委員長会へ出席して説明。また、見せ方の工夫や調整等も含む。

担当: 金子委員、磯委員、(次期委員 天草委員)

・検討および作業スケジュールとしては、8月末までに、内容をまとめる。

2 分科会 (委員長・副委員長会議) ※広報情報委員会との合同

①アンケート分析 (担当: 永島副会長)

②収支検討 (有料コンテンツもあるため)

③分業進捗状況と情報共有

④令和5年度単位会組織強化支援事業 (報告書等の作成)

3 日事連会員サービス WG ※連携を取っていく。

・都度、内容の報告を頂く。

③講習会年間スケジュールについて

- ・現状掲載の情報を説明。見せ方の工夫は必要であると考えている。
また、講習会も分野別、シリーズ化等も含めて戦略的に実施していく必要がある。
- ・懸案事項として、一般の方と会員限定にわけなのか。
→ 一緒に並べるべきだと思うが、見せ方で工夫か。
- ・更新は事務局で実施するので、やりやすいサイトにする必要がある。
- ・9月に仮アップ、12月末にアップ予定。出来るものからアップしていく方法とする。

(意見など)

- ・講習スケジュールは、順次アップしていくこととなるので、公開する前に調整して実施する方法で良いのでしょうか。

→ 方法は良い。見せ方も工夫して実施して欲しい。

④他団体との協定検討について

- ・厚木支部ではよろず相談会を7士業団体で年1回実施している。(川崎支部も同様)

<候補団体>

・他士業団体

- ①弁護士会：すでに協定締結済（協定概要：双方の紹介等に関する協定【2020/02/18 付】）
- ②司法書士会
- ③行政書士会
- ④税理士会
- ⑤土地家屋調査士会
- ⑥宅建協会
- ⑦事業承継士

※ほかに候補となる団体がありましたらご提案をお願いいたします。

・設計業務専門家

- ①設備設計事務所協会
- ②JSCA 神奈川（日本建築構造技術者協会）
- ③日本建築積算協会
- ④…

※ほかに候補となる団体がありましたらご提案をお願いいたします。

<内容検討>

- ①説明会資料及びアンケート結果より、必要なサービス項目の抽出及びまとめ
- ②対象団体の抽出
- ③対象団体との協定内容についての事前相談
- ④協定内容の詳細検討、協定書の締結準備
- ⑤協定書の締結
- ⑥…

※その他検討の必要な内容がありましたらご提案をお願いいたします。

<スケジュール>

- ・R05 年 6 月～8 月：①②
- ・R05 年 9 月：①②の整理+③
- ・R05 年 10 月～R06 年 1 月：④
- ・R06 年 2 月：⑤

<その他>

※ 2020 年に弁護士会と協定を締結していますが、締結後に双方で紹介した件数がわかれば教えてください。 → 実績 1 件（建築士事務所の紹介）

（意見など）

- ・地域性の把握も必要。
- ・設備に関しては、分野が分かれる。
- ・分かりやすく良い。他団体でも実施しているのであれば、お互いのメリットになると思う。
- ・他士業の方がすぐに見つけられるのは良い。今までは個人（平塚支部）のつながりで仲が良かった（土地家屋調査士会、建設業協会に協力を求めている）。
- 団体として連携を取るためには、初回相談無料等も含め、明文化が必要。
- 初回無料は良いが、お互いの協定なので、当会も同様とするのか。負担はどうするのか。

最後は人と人との繋がりとなるため。

- ・色々な会とつながって、大きな輪が出来れば良い。社会貢献を皆がしているので、それぞれがつながるのは良い。
- ・弁護士会との協定内容についての実績はあるのか。また、料金についてはどうなっているのか。
→ 実績は調べることとした。料金については、現協定では記載されていない。
- ・罹災証明への関与については、建築士ではなく、土地家屋調査士会が実施している。
- ・横のつながりを強める必要がある。

⑤協力事務所紹介サービスについて

■協力事務所の分野・分類検討

- ①意匠
- ②構造
- ③設備
- ④積算
- ⑤施工
- ⑥・・・その他

※ 意匠の中でも調査、図面作成補助、デザイン協力など分けられ、構造や設備も同様に各種別により分けられることが想定される。
また複数分野にまたがることもあり得る。

■名簿作成の方法検討

- ①ブロック委員会と連携してデータ収集：支部→ブロック毎に取り纏めを依頼するのか？
- ②紹介サービス登録事務所は希望者に限定？
→ 掲載内容を提出して頂く。
- ③名簿作成の必要情報
事務所名／代表者名／分野／住所／電話番号／ホームページ／メールアドレス／他

■WEB システムの検討

- ①検索方法
 - ・分野から
 - ・地域から
 - ・他？
- ②マッチングシステム
 - ・掲示板みたいなものが有れば便利か？
- ③問い合わせ方法
 - ・問い合わせフォームの作成？

■スケジュール（タタキ台）

- ①令和5年6月～8月：登録者名簿のデータ作成（分野・分類を含め）
- ②令和5年9月：専門サイト仮アップに合わせて登録者名簿掲載
- ③令和5年9月～10月：登録者から掲載データの収集
- ④令和5年11月：WEB システムの作成
- ⑤令和5年12月：専門サイト本アップ

■懸案事項

- ・当事者間で直接連絡をとるのか？サポートセンターを経由するか？ 方法は？
- ・サポートセンターがどこまで関与するか？

→ ある程度の線引きは必要である。支部の中での協力体制も必要。

- ・ルールとトラブルの対処は明快にしておかないと危険。クレームなど。

→ Q&A の作成なども必要。当事者間の話とはなるが。

- ・単なる下請けにならないようなフィーの問題など。

→ 原則は、関与しない方が良い。

(意見など)

- ・設備、積算事務所は、会員事務所では少ないので、他団体との連携となるのでは。

→ いずれ紹介料等を団体から頂けるようになれば。

- ・相談にのれるか、のれないかも聞いてはどうか。

→ 事務局を介さない方法でできれば。

- ・メールアドレスを情報に記載するとスパムメールが多くなる。フォームであれば数は抑えられる。

- ・協力事務所を選ぶための情報。選ばれるためのアピールも必要。

- ・最新の情報が掲載出来れば良いが。

(2) その他

- ・なし

次回 開催日程

正副委員長会議：令和5年6月8日（木）9：30～

合同会議：令和5年6月13日（火）9：30～